



年頭挨拶

新しい年を迎え、冬の寒さが身に染みる季節となりました。日頃より当施設の運営にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。本年は丙午の年にあたり、古くから物事の流れを整え、新しい方向性を見つける節目とされてきました。私たちも、この節目をそっと背中を押してくれる機会と受け止め、これからの歩みを丁寧に進めていきたいと考えております。

この時期に、二十年間にわたり当施設で勤務してきた原介護職員が定年を迎えました。介護の現場では、夜勤は身体的にも精神的にも負担が大きく、長く続けるためには日頃の健康管理と、仕事に向き合う強い志が欠かせません。定年まで勤め上げた姿は、私たちにとって大きな誇りであり、施設全体に勇気を与えてくれるものです。こうした働き方が自然と受け継がれていくよう、今後も働きやすく働き甲斐のある職場環境づくりを推進してまいります。

また、四月からの食事提供体制の変更につきましては、既にお知らせしている通りです。ユニット型個室では個別ケアの充実が期待され、従来型多床室においても調理工程の簡素化により、より安定したケア計画を実行できる体制を整えてまいります。

ご利用者の皆さまが安心して過ごせる毎日を支えられるよう、これからも施設運営に丁寧に取り組んでまいります。変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

園長 鈴木 健太

12月24日に原職員を送る会を行いました。今年度新卒採用の野口職員から原職員へ花束を贈呈し、原職員からは野口職員へエールを送ってバトンタッチができました。





★～ユニット・多床室～★
 行事に参加された皆さんをご紹介します





お節料理



元旦にお節料理を提供し新年の雰囲気味わっていただきました。「お節が食べられてよかった」と好評でした



今年も完成！
喜んでもらえる
かなあ♡



明けまして
おあけまして
ごさいます



書初め

久しぶりに書いて楽しかったと喜ばれていました



『保育園との交流会』



近隣にある本町田わかさ保育園の園児の皆さんが遊びに来てくださいました。保育園のお散歩時間を利用して友愛荘へ。

ご利用者の皆さんにお声かけし、ユニットや多床室の食堂へご案内。園児の皆さんと一緒に歌を歌ったり、手遊びをして交流会を楽しまれていました。12月には、保育園の皆さんが考えたオリジナルの劇を披露してくださり、歌や踊りに合わせてご利用者の皆さんが手拍子をしながら笑顔で鑑賞していらっしゃいました。